

田原屋 BMS 向け



流通 BMS 導入テスト手順書
iTERAN/AE 用

【 第 1.3 版 】 2022 年 12 月 5 日

富士通 Japan 株式会社

目次

はじめに 田原屋BMS 流通BMS 導入テスト手順の概要	2
1 事前準備	4
1-1 テストデータセット（iTERAN/AE 以外での操作となります）	4
1-2 テスト用利用会社コード登録	5
2 基本テスト	12
2-1 受信確認テスト	12
2-2 出荷データ送信	15
2-3 【必ず実施してください】 モード切替とテスト完了報告書送付	19
2-4 テスト用利用会社コードの削除	20
3 業務確認テスト	23
3-1 業務確認テスト日程調整（iTERAN/AE 以外での操作となります）	23
3-2 業務確認用データ受信	23
3-3 【出荷データを利用しない場合のみ実施】 伝票印字テスト	26
3-4 値札、物流ステッカー印字テスト	28
3-5 【支払データを利用する場合のみ実施】 支払データ受信報告書の送付	33
3-6 【出荷データを利用する場合のみ実施】 業務確認用出荷データ送信	38
3-7 【出荷データを利用する場合のみ実施】 スルーテスト	42

はじめに 田原屋BMS 流通BMS 導入テスト手順の概要

注意

テストは、iTERAN/AE の初期設定が行われていることが前提条件になります。
初期設定を行っていない場合は、「かんたんセットアップガイド」を参照して設定を行ってください。

テストでは 6G ポータルサイト からダウンロードできる 「テスト要綱」「6G ポータル利用手順書」 を利用します。テストを始める前にお手元にご用意ください。

当テスト手順は取引先コード（5桁）単位のテストになります。
複数の取引先コード（5桁）をお持ちの場合は、取引先コード（5桁）の数分繰り返し実施してください。

1. 事前準備

1-1. テストデータセット ⇒ 4 ページ

6G ポータルサイトからテストデータ（発注、支払）をセットします。

※iTERAN/AE 以外での作業となります。

1-2. テスト用利用会社コード登録 ⇒ 5 ページ

テストで利用する利用会社コード（取引先コード）を登録します。

2. 基本テスト

2-1. 受信確認テスト ⇒ 12 ページ

セットされているテストデータ（発注、支払）を受信します。

2-2. 出荷データ送信 ⇒ 15 ページ

受信した発注データを出荷データとして送信します。

2-3. モード切替とテスト完了報告書送付 ⇒ 19 ページ

対象全データ種のモードを本番モードに切替えます。

また、田原屋様、富士通 Japan 宛にテスト完了報告書を送付します。

※モード切替は iTERAN/AE 以外での作業となります。

2-4. テスト用利用会社コード削除 ⇒ 20 ページ

基本テスト用に登録した利用会社コードを削除します。

3. 業務確認テスト

3-1. 業務確認テスト日程調整 ⇒ 23 ページ

業務確認テストを実施する日程を田原屋様と調整します。

3-2. 業務確認用データ受信 ⇒ 23 ページ

業務確認用データ（発注、支払）を受信します。

3-3. 【出荷データを利用しない場合のみ】伝票印字テスト ⇒ 26 ページ

出荷データを利用しない場合、伝票印字テストを実施します。

印字した伝票は田原屋様に郵送します。

※出荷データを利用する場合、当テストは実施不要です。

3-4. 値札、物流ステッカー印字テスト ⇒ 28 ページ

値札、物流ステッカーの印字テストを実施します。

※値札、物流ステッカーは iTERAN の表示情報を元に専用ソフトで出力します。

3-5. 【支払データを利用する場合のみ】支払データ受信報告書の送付 ⇒ 33 ページ

支払データを利用する場合、【支払】データ受信報告書を田原屋様へ送付します。

※支払データを利用しない場合、当項は実施不要です。

3-6. 【出荷データを利用する場合のみ】業務確認用出荷データ送信 ⇒ 38 ページ

受信した発注データを出荷データとして送信します。

3-7. 【出荷データを利用する場合のみ】スルーテスト ⇒ 42 ページ

出荷データを利用する場合、発注データ受信～出荷データ送信のスルーテストを実施します。

発注データ受信～出荷データ送信の流れを4回（3-6 までを含め計5回）繰り返します。

※出荷データを利用しない場合、当テストは実施不要です。

以上で導入テスト手順は完了となります。

データに関するご注意（非BMS版との違いについて）

商品コード（BMS項目「商品コード（発注用）」）のコード体系に以下の違いがあります。

非BMS版 ・・・”01234-5678”（5桁+”-“+5桁）※6桁目に”-“（ハイフン）が設定

BMS版 ・・・”0123495678”（5桁+”9”+5桁）※6桁目に”9”が設定

画面表示、帳票印字、データファイル出力で上記の仕様となります。

この違いは田原屋様側の決定となりますので、当件についてのお問い合わせは田原屋様へお願いします。

注意

テストは、iTERAN/AE の初期設定が行われていることが前提条件になります。
初期設定を行っていない場合は、「かんたんセットアップガイド」を参照して設定を行ってください。

1 事前準備

1-1 テストデータセット（iTERAN/AE 以外での操作となります）

6G ポータルサイトからダウンロードできる「6G ポータル利用手順書」の以下ページを参照の上、
テストデータ（発注データ、支払データ）のセットを行ってください。

※iTERAN/AE での接続テスト手順は当テスト手順書に記載していますので、テストデータのセットのみ
実施をお願いします。

※支払データをご利用されない場合、支払データはセットする必要はありません。

【テストデータセット手順】

6G ポータル利用手順書 「7-4 下りデータの接続テスト」

1-2 テスト用利用会社コード登録

テストで利用する利用会社「9999810」（発注～出荷用）と「9999800」（支払用）を登録します。
※「9999800」（支払用）は支払データをご利用される場合のみとなります。

- ① 最初に発注～出荷で利用する利用会社「9999810」（発注～出荷用）を登録します。
「初期一括設定」ボタンをクリックします。



- ② 「複写登録」ボタンをクリックします。



③ 「利用会社コード」に「9999810」を入力し、「新規」ボタンをクリックします。

利用会社マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F8) 削除(F8) 保存(F4) 開じる(F12)

利用会社コード 9999810

利用会社名(漢字)

利用会社名(カナ)

住所

電話番号

郵便番号

顧客ID

作成日 更新日

④ 「利用会社名(漢字)」～「顧客ID」に以下のように値を入力後、「保存」ボタンをクリックします。

利用会社名(漢字) : 「テスト用」を選択
利用会社名(カナ) : 「テストヨ」
住所 : 入力不要
電話番号 : 入力不要
郵便番号 : 入力不要
顧客ID : 「0」を入力

利用会社マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F8) 削除(F8) 保存(F4) 開じる(F12)

利用会社コード 9999810

利用会社名(漢字) テスト用

利用会社名(カナ) テストヨ

住所

電話番号

郵便番号

顧客ID 0

作成日 更新日

- ⑤ 「複写元利用会社」に貴社の取引先コードを選択し「設定する」ボタンをクリックします。

※貴社の取引先コードが複数ある場合はどの取引先コードでも問題ありません。

初期導入ウィザード

複写する利用会社を選択する

既に登録している利用会社の設定情報を新規登録の利用会社の一部複写できます
複写元の利用会社を選択し、「設定する」ボタンを押してください
※同じ情報を登録する場合に有効です

※複写される設定情報は下記の通りです

- ・通信設定
- ・プリンタ設定
- ・マスタ自動登録設定
- ・出荷機能設定
- ・入出力レイアウト設定

複写元利用会社 1234500

設定する キャンセル

- ⑥ 「OK」ボタンをクリックします。

初期導入ウィザード

正常に複写されました。
複写された設定は下記の通りです。

- ・通信設定
- ・プリンタ設定
- ・マスタ自動登録設定
- ・出荷機能設定
- ・入出力レイアウト設定

残りの設定は手入力による設定が必要です。
引き続き、初期導入ウィザードに従って設定してください。

OK

- ⑦ 「完了」ボタンをクリックします。

初期導入ウィザード

9999810:テスト 用の設定を行います

1 利用会社登録(必須)
2 通信設定(必須)
3 プリンタ設定
4 マスタ自動登録設定
5 出荷機能設定
6 入出力レイアウト設定
⇒ 7 テスト区分設定
8 スケジュール設定
9 自動バックアップ設定
10 自動採番マスタ設定
11 商品マスタ設定
12 納品先マスタ設定
13 発注者マスタ
14 支払法人マスタ

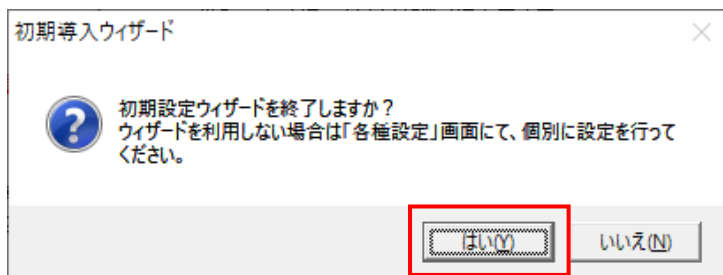
テスト区分設定(設定不要)

当チェーンではテスト区分設定は不要です

これ以降の任意設定を行わない場合は『完了』ボタンを押し
当画面を終了してください

< 戻る 次へ > 完了

- ⑧ 「はい」 ボタンをクリックします。



以下は支払データをご利用する場合のみとなります。

支払データをご利用されない場合は、以上で“1-2 テスト用利用会社コード登録”は完了になります。

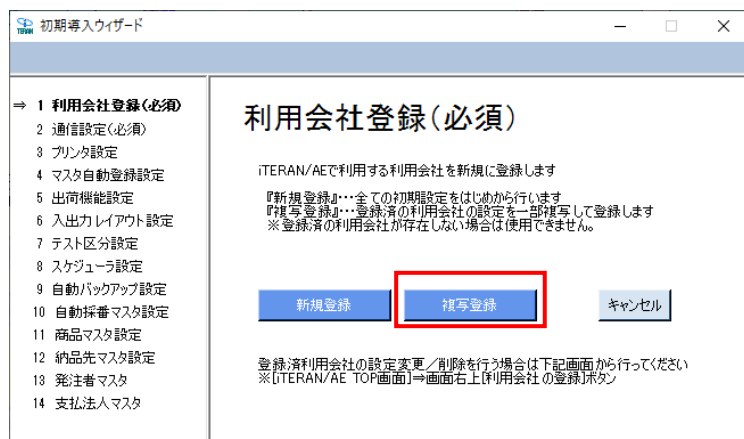
引き続き、“2 基本テスト”を行ってください。

- ⑨ 続けて支払で利用する利用会社「9999800」（支払用）を登録します。

「初期一括設定」ボタンをクリックします。



- ⑩ 「複写登録」ボタンをクリックします。



- ⑪ 「利用会社コード」に「9999800」を入力し、「新規」ボタンをクリックします。

利用会社マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F8) 削除(F8) 保存(F4) 閉じる(F12)

利用会社コード: 9999800

利用会社名(漢字):
利用会社名(カナ):
住所:
電話番号:
郵便番号:
顧客ID:
作成日: 更新日:

- ⑫ 「利用会社名(漢字)」～「顧客ID」に以下のように値を入力後、「保存」ボタンをクリックします。

利用会社名(漢字) : 「テスト用」を選択
利用会社名(カナ) : 「テストヨ」
住所 : 入力不要
電話番号 : 入力不要
郵便番号 : 入力不要
顧客ID : 「0」を入力

利用会社マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F8) 削除(F8) 保存(F4) 閉じる(F12)

利用会社コード: 9999800

利用会社名(漢字): テスト用
利用会社名(カナ): テストヨ
住所:
電話番号:
郵便番号:
顧客ID: 0
作成日: 更新日:

- ⑬ 「複写元利用会社」に貴社の取引先コードを選択し「設定する」ボタンをクリックします。

※貴社の取引先コードが複数ある場合はどの取引先コードでも問題ありません。

初期導入ウィザード

複写する利用会社を選択する

既に登録している利用会社の設定情報を新規登録の利用会社の一部複写できます
複写元の利用会社を選択し、「設定する」ボタンを押してください
※同じ情報を登録する場合に有効です

※複写される設定情報は下記の通りです

- ・通信設定
- ・プリンタ設定
- ・マスタ自動登録設定
- ・出荷機能設定
- ・入出力レイアウト設定

複写元利用会社 1234500

設定する キャンセル

- ⑭ 「OK」ボタンをクリックします。

初期導入ウィザード

正常に複写されました。
複写された設定は下記の通りです。

- ・通信設定
- ・プリンタ設定
- ・マスタ自動登録設定
- ・出荷機能設定
- ・入出力レイアウト設定

残りの設定は手入力による設定が必要です。
引き続き、初期導入ウィザードに従って設定してください。

OK

- ⑮ 「完了」ボタンをクリックします。

初期導入ウィザード

9999800:テスト 用の設定を行います

1 利用会社登録(必須)
2 通信設定(必須)
3 プリンタ設定
4 マスタ自動登録設定
5 出荷機能設定
6 入出力レイアウト設定
⇒ 7 テスト区分設定
8 スケジュール設定
9 自動バックアップ設定
10 自動採番マスタ設定
11 商品マスタ設定
12 納品先マスタ設定
13 発注者マスタ
14 支払法人マスタ

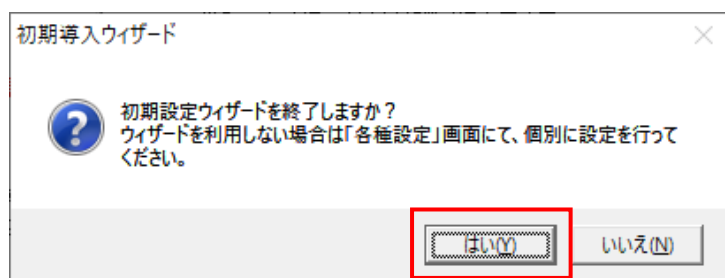
テスト区分設定(設定不要)

当チェーンではテスト区分設定は不要です

これ以降の任意設定を行わない場合は『完了』ボタンを押し
当画面を終了してください

< 戻る 次へ > 完了

⑯ 「はい」 ボタンをクリックします。



以上で、テスト用利用会社コードの登録は終了です。
引き続き次項からの“2 基本テスト”を行ってください。

2 基本テスト

テストデータを使って業務の流れの確認を行います。当手順に従いテストを実施してください。

2-1 受信確認テスト

セットしたテストデータを全て受信します。

※iTERAN/AE ではセンタにセットされている全データ種のデータを一括で受信します。

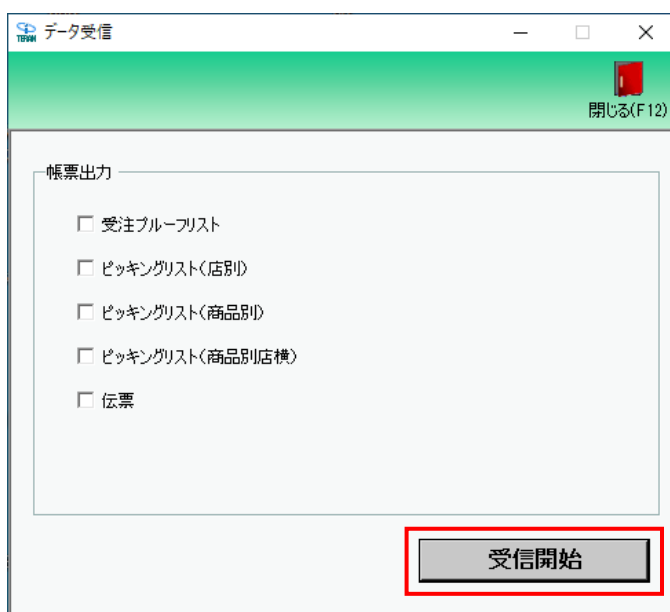
※データ種別に受信することはできません。

【事前準備】 iTERAN の TOP 画面以外が開かれている場合は、
画面右上の「閉じる」ボタンをクリックし iTERAN の TOP 画面まで戻ってください。

- ① 「利用会社」で **9999810:テスト用** を選択後、「データ受信」ボタンをクリックします。



- ② 「受信開始」ボタンをクリックします。



- ③ 「はい」 ボタンをクリックします。

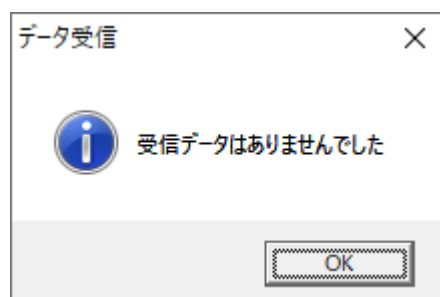


- ④ 受信結果が全て「正常」となっていることを確認します。
「エラー」となった場合はサポートデスクまでご連絡ください。
※受信ファイル数は以下画面と異なる場合があります。

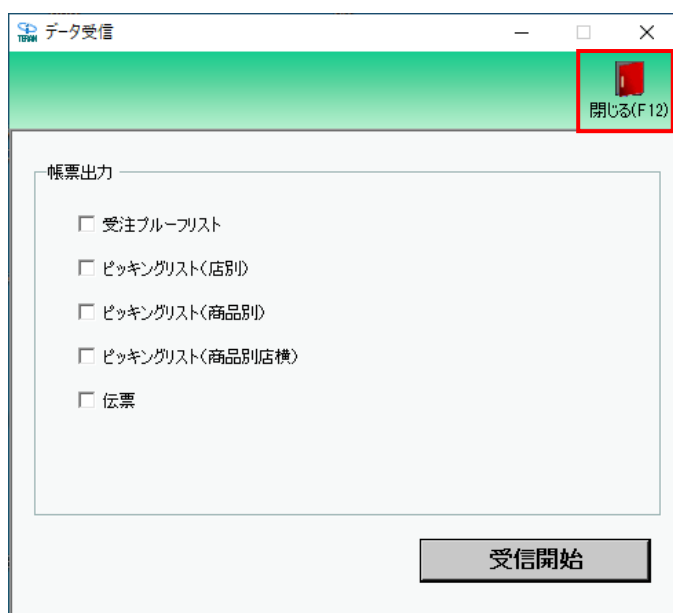
データ種	通信バイト数	格納伝票件数	格納明細件数	エラー明細件数	結果	結果
受注	9281 Byte	3	10	0	正常	正常
支払	78598 Byte	156	156	0	正常	正常

★以下画面が表示される場合、テストデータがセットされていません。

“1-1.テストデータセット”を参照の上、テストデータセットを行ってください。データセット後、再度受信を行ってください。



⑤ 「閉じる」ボタンをクリックします。



以上で“2-1 受信確認テスト”は完了になります。
引き続き“2-2 出荷データ送信”を行ってください。

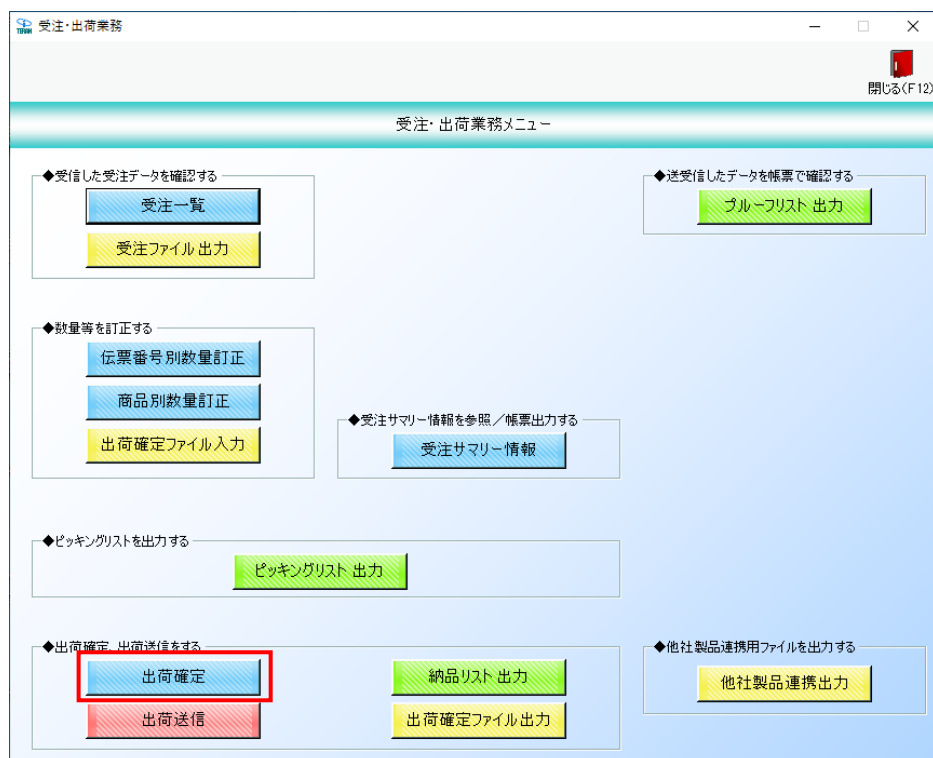
2-2 出荷データ送信

【事前準備】 iTERAN の TOP 画面以外が開かれている場合は、
画面右上の「閉じる」ボタンをクリックし iTERAN の TOP 画面まで戻ってください。

- ① 「利用会社」で **9999810:テスト用** を選択後、「受注／出荷」ボタンをクリックします。



- ② 「出荷確定」ボタンをクリックします。

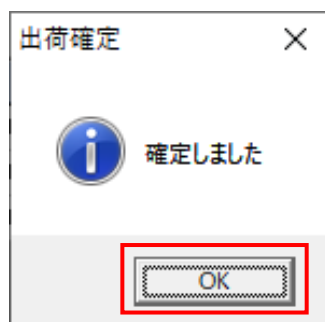


- ③ 「検索」 ボタンをクリックします。

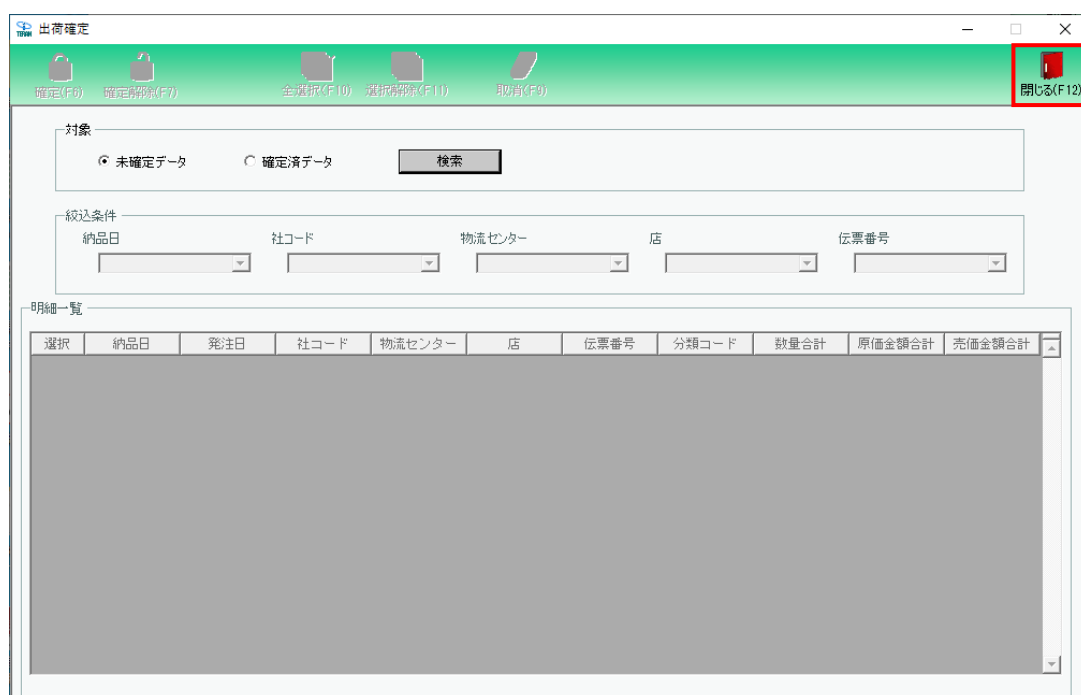
- ④ 明細一覧にテストデータが表示されることの確認後、「全選択」 ボタンをクリックします。
全行のチェックボックスにチェックが入ったことの確認後、「確定」 ボタンをクリックします。

選択	納品日	発注日	社コード	物流センター	店	伝票番号	分類コード	数量合計	原価金額合計	売価金額合計
<input checked="" type="checkbox"/>	20200831	20200816	0001株式会社田	05:浦和	085:小田原店	9999961	71	50	33,500	48,500
<input checked="" type="checkbox"/>	20200818	20200816	0001株式会社田	05:浦和	084:南加瀬店	9999961	71	42	28,590	38,070
<input checked="" type="checkbox"/>	20200612	20200604	0001株式会社田	05:浦和	074:沼田店	9999961	42	2	1,300	1,560

- ⑤ 「OK」 ボタンをクリックします。

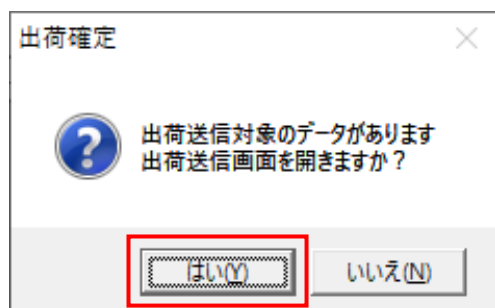


- ⑥ 「閉じる」 ボタンをクリックします。



- ⑦ 以下メッセージに対し「はい」ボタンをクリックします。

※「いいえ」をクリックしてしまった場合は「受注・出荷業務メニュー」の「出荷送信」ボタンをクリックしてください。



- ⑧ 対象の「社コード」から「0001：株式会社田原屋」を選択し、「送信開始」ボタンをクリックします。

出荷送信

送信モード

● 送信

対象

● 社コード 0001株式会社田原屋

出力帳票

☐ 出荷送信ブルーフリ

送信開始

- ⑨ 「はい」ボタンをクリックします。

出荷送信

？ 出荷データ送信を開始します。よろしいですか？

はい(Y) いいえ(N)

- ⑩ 「OK」ボタンをクリックします。

出荷送信

i 送信が完了しました

OK

- ⑪ 出荷送信後、5分程度待ってもエラー通知メールが届いていない場合、完了となります。

※エラー通知メールが届いた場合は、導入テストサポート担当までご連絡願います。

導入テストサポート担当の連絡先は「かんたんセットアップガイド」の最終ページを参照してください。

以上で“2-2 出荷データの送信”は完了になります。

引き続き“2-3 テスト完了報告書送付”を行ってください。

2-3 【必ず実施してください】モード切替とテスト完了報告書送付

「テスト要綱」の「4. モード切替／テスト完了報告」に記載の通りモードの切替とテスト完了報告書の提出を実施します。

◆モード切替

6G ポータルサイトからダウンロードできる「6G ポータル利用手順書」の以下ページを参照の上、モード切替を行ってください。

【テストデータセット手順】

6G ポータル利用手順書 「7-7 TF/6G 環境のモード切替」

◆テスト完了報告書送付

テスト完了後に「テスト完了報告書」をメールで以下のフォーマットにて送付ください。
(テスト完了報告書は 6G ポータルサイトからダウンロードできます)

【件名】:【完了連絡】テスト完了報告書の送付「XXXXXXXX」

【TO】: fjj-bms-tawaraya@dl.jp.fujitsu.com

fjj-edisc-terancsd@dl.jp.fujitsu.com

【CC】: sisutemubu@paseos.co.jp

※”XXXXXXXX”は貴社の取引先コード7桁を記載してください。

引き続き“2-4.テスト用利用会社コード削除”を行ってください。

2-4 テスト用利用会社コードの削除

テストで利用した利用会社「9999810」「9999800」を削除します。

※「9999800」は支払データをご利用する場合のみとなります。

- ① 「利用会社の登録」ボタンをクリックします。



- ② 「利用会社コード」に「9999810」（発注／出荷用）を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

※貴社の利用会社とお間違いのないようご注意ください。



- ③ 「保存」ボタンをクリックして削除します。

利用会社マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F3) 削除(F8) **保存(F4)** 開じる(F12)

利用会社コード 88888888

利用会社名(漢字) テスト用

利用会社名(カナ) テストヨ

顧客ID 0

作成日 2020/06/04 16:24:39 更新日 2020/06/04 16:24:39

以下は支払データをご利用する場合のみとなります。

支払データをご利用されない場合は、以上で“2 基本テスト”は完了になります。

引き続き、“3 業務確認テスト”を行ってください。

- ④ 続いて、「利用会社コード」に「9999800」（支払用）を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

※貴社の利用会社とお間違いのないようご注意ください。

利用会社マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F3) **削除(F8)** 保存(F4) 開じる(F12)

利用会社コード 9999800

利用会社名(漢字)

利用会社名(カナ)

住所

電話番号

郵便番号

顧客ID

作成日 更新日

- ⑤ 「保存」ボタンをクリックして削除します。

利用会社マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F3) 削除(F8) **保存(F4)** 閉じる(F12)

利用会社コード 9999800

利用会社名(漢字) テスト用

利用会社名(カナ) テストヨ

住所

電話番号

郵便番号

顧客ID 0

作成日 2020/07/03 14:55:53 更新日 2020/07/03 14:55:53

- ⑥ 「閉じる」ボタンをクリックします。

利用会社マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F3) 削除(F8) 保存(F4) **閉じる(F12)**

利用会社コード

利用会社名(漢字)

利用会社名(カナ)

顧客ID

作成日 更新日

以上で“2 基本テスト”は完了になります。
引き続き“3 業務確認テスト”を行ってください。

3 業務確認テスト

3-1 業務確認テスト日程調整（iTERAN/AE 以外での操作となります）

「テスト要綱」の「5.1 業務確認テスト希望連絡」に記載の通り、田原屋様に業務確認テストを行う希望日程をご連絡ください。

ご連絡後、田原屋様から開始可能日程がメールにて連絡されます。

以下は田原屋様から連絡があった業務確認テスト開始日程に従い実施ください。

3-2 業務確認用データ受信

業務確認用テストデータを全て受信します。

※iTERAN/AE ではセンタにセットされている全データ種のデータを一括で受信します。

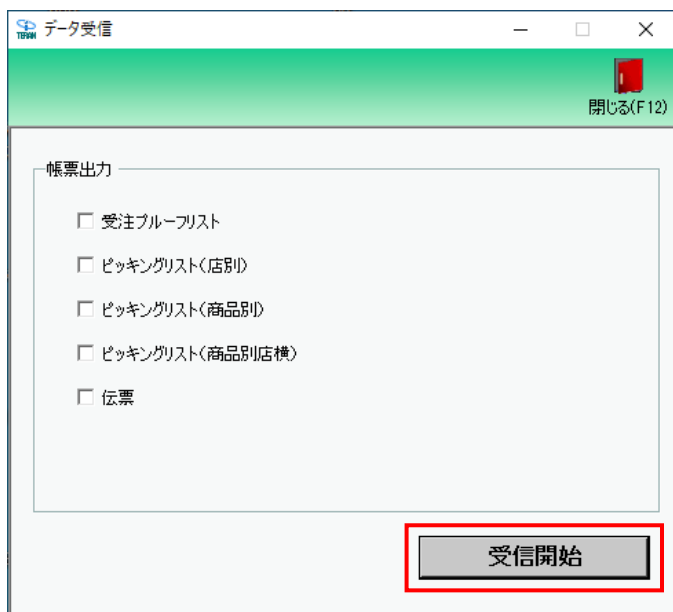
※田原屋様から送られたデータを受信します。

【事前準備】 iTERAN の TOP 画面以外が開かれている場合は、画面右上の「閉じる」ボタンをクリックし iTERAN の TOP 画面まで戻ってください。

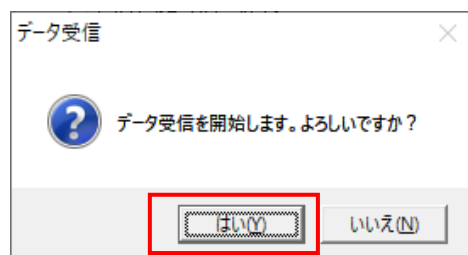
- ① 「利用会社」で貴社の利用会社を選択後、「データ受信」ボタンをクリックします。



- ② 「受信開始」ボタンをクリックします。



- ③ 「はい」ボタンをクリックします。



- ④ 受信結果が全て「正常」となっていることを確認します。

「エラー」となった場合はサポートデスクまでご連絡ください。

※受信ファイル数、件数は以下画面と異なる場合があります。

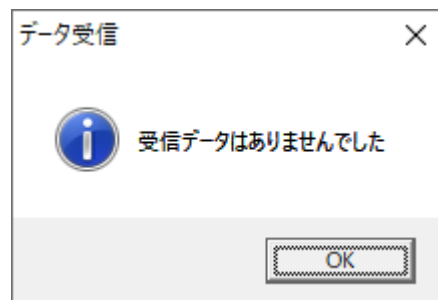
※受信した日時をメモしてください。(帳票出力時に利用します)

データ種	通信バイト数	格納伝票件数	格納明細件数	エラー明細件数	結果	
受注	9281 Byte	3	10	0	正常	正常
支払	78598 Byte	156	156	0	正常	正常

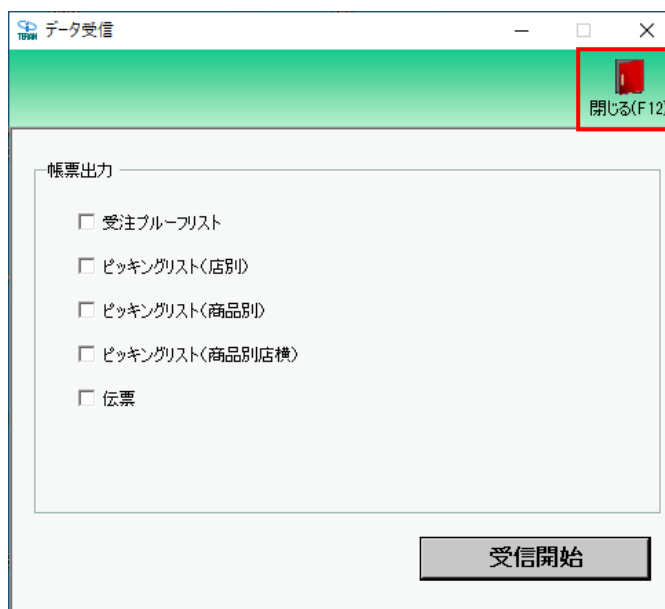
★以下画面が表示される場合、業務確認用データがセットされていません。

“3-1.業務確認テスト日程調整”にて、調整した日程に誤りがないかをご確認ください。

日程に誤りがなく以下が表示される場合は、田原屋様へご確認ください。



⑤ 「閉じる」ボタンをクリックします。



以上で“3-2 業務確認用データ受信”は完了になります。

出荷データを利用しない場合は

引き続き“3-3 伝票印字テスト”を行ってください。

出荷データを利用する場合は

引き続き“3-4 値札、物流ステッカー印字テスト”を行ってください。

3-3 【出荷データを利用しない場合のみ実施】伝票印字テスト

出荷データを利用する場合、当テストは不要です。
次項へお進みください。

■伝票印字設定

以下 URL から「伝票用プリンタ導入ガイド（BMS 版）」を参照し、設定を行ってください。

http://www.iteran.jp/download/manual/denpyoPrintManBMS_v24.pdf

■伝票印字

【事前準備】iTERAN の TOP 画面以外が開かれている場合は、
画面右上の「閉じる」ボタンをクリックし iTERAN の TOP 画面まで戻ってください。

- ① 「利用会社」で**貴社の利用会社**を選択後、「受注／出荷」ボタンをクリックします。



- ② 「納品リスト出力」ボタンをクリックします。



- ③ 伝票印字用ドットインパクトプリンタの準備ができていることを確認後、「出力条件」の「受信日時」にデータ受信した日時を選択し、「印刷」ボタンをクリックします。
- ※2回目以降は画面下の「対象」で「再発行」もしくは「両方」を選択の上、「印刷」ボタンをクリックしてください。

- ④ 伝票が枠内に正常に収まっていることを確認します。
- 枠内に収まっていない場合は、以下 URL から「伝票用プリンタ導入ガイド（BMS 版）」を参照し、設定を行ってください。

http://www.iteran.jp/download/manual/denpyoPrintManBMS_v24.pdf

- ⑤ 伝票出力後、田原屋様システム部へ郵送します。

郵送先：株式会社田原屋 システム部

神奈川県川崎市幸区堀川町 580 ソリッドスクエア西館 11 階

- ⑥ 田原屋様より、伝票内容が正しいことが確認された返答があった場合、当テストは完了となります。

以上で“3-3.伝票印字テスト”は完了になります。

引き続き“3-4 値札、物流ステッカー印字テスト”を行ってください。

3-4 値札、物流ステッカー印字テスト

iTERAN/AE にて表示された情報を元に値札と物流ステッカーを作成し、
田原屋システム部様へご郵送ください。

値札、物流ステッカーの仕様については、ポータルサイトからダウンロードできる、お取引先様説明資料内の「流通BMS版受発注オンラインシステムに係るご説明資料データ種【発注】編」を参照ください。

値札、物流ステッカーの作成については、お手持ちの値札、物流ステッカーを作成する発行機（ラベルプリンタ等）の各メーカーにお問い合わせください。

値札、物流ステッカー郵送先

郵送先：株式会社田原屋 システム部
神奈川県川崎市幸区堀川町 580 ソリッドスクエア西館 11 階

以下では、iTERAN 上で値札、物流ステッカー作成時の参照情報となる画面の表示方法と
他社製品との連携をする場合の連携ファイル出力方法を記載します。

※サトー社との連携を実施する場合も「■他社製のシステムと連携する場合」を実施してください。

■iTERAN/AE にて参照する情報画面の表示方法

【事前準備】 iTERAN の TOP 画面以外が開かれている場合は、
画面右上の「閉じる」ボタンをクリックし iTERAN の TOP 画面まで戻ってください。

- ① 「利用会社」で**貴社の利用会社**を選択後、「受注／出荷」ボタンをクリックします。



- ② 「伝票番号別数量訂正」 ボタンをクリックします。

受注・出荷業務

受注・出荷業務メニュー

◆受信した受注データを確認する

受注一覧

受注ファイル出力

◆送受信したデータを帳票で確認する

ブルーリスト 出力

◆数量差を訂正する

伝票番号別数量訂正

商品別数量訂正

出荷確定ファイル入力

◆受注サマリー情報を参照／帳票出力する

受注サマリー情報

◆ピッキングリストを出力する

ピッキングリスト 出力

◆出荷確定、出荷送信をする

出荷確定

出荷送信

納品リスト 出力

出荷確定ファイル出力

◆他社製品連携用ファイルを出力する

他社製品連携出力

- ③ 「伝票番号」 コンボボックスから情報を参照したい伝票番号を選択します。

伝票番号別数量訂正

前へ(F10) 次へ(F11) 開じる(F12)

伝票キー項目

伝票番号

伝票番号絞込条件

納品日

社コード

物流センター

店

状況

0未確定

取引情報

社コード	物流センター区分	店コード	取引先コード	出荷場所コード
会社名	納品先名称	店名	取引先名	
分類コード	発注日	納品日	伝票日付	
			税区分	
			税率	
				0.0

取引明細情報

商品コード	JANコード	取引先番号	行	メーカーコード	カテゴリー	商品管理コード	カラー	訂正前数量	欠品数量	原単価	原価金額
クラス名/取引先コメント				補発区分	値札区分	商区	サイズ	数量		売価	売価金額

数量合計 0 原価金額合計 0 売価金額合計 0

④ 対象伝票番号の情報が表示されます。

表示された情報を元に値札、物流ステッカーを作成してください。

伝票番号別数量訂正

前(F10) 次(F11) 取消(F9) 開じる(F12)

伝票キー項目
伝票番号: 9999961

伝票番号絞込条件
納品日: 社コード: 物流センター: 店: 074:沼田店 状況: 0:未確定

取引情報

社コード	物流センター区分	店コード	取引先コード	出荷場所コード
0001	05	074	12345	10
株式会社田原屋	浦和	沼田店	テスト商事 テスト2	
分類コード	発注日	納品日	伝票日付	税区分
42	20200604	20200612	20200612	02:原価外税売価内税
				税率: 10.0

取引明細情報

商品コード	JANコード	取引先番号	行	メーカーコード	カテゴリー	商品管理コード	カラー	訂正前数量	欠品数量	原単価	原価金額
クラス名/取引先コメント											
4251190923	0	A-25816	01	200	33	B4	83:ストライプ*	2	0	650	1,300
			1	11	10:	362Mサイズ*		2		780	1,560

数量合計: 2 原価金額合計: 1,300 売価金額合計: 1,560

伝票番号重複エラーが表示された場合

対象伝票番号を選択後に伝票番号が重複している場合、エラーメッセージが表示されます。
その場合、対象伝票番号を「伝票番号絞込条件」にて納品日、店舗等で絞込を行ってから再度、伝票番号を選択してください。

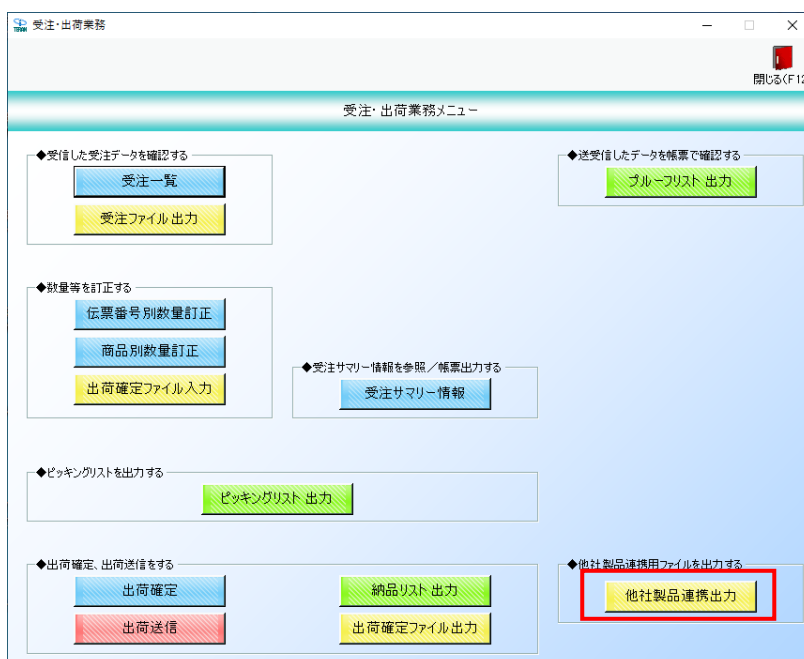
■他社製のシステムと連携する場合（サトー社との連携を実施する場合も含みます）

【事前準備】 iTERAN の TOP 画面以外が開かれている場合は、
画面右上の「閉じる」ボタンをクリックし iTERAN の TOP 画面まで戻ってください。

① 「利用会社」で貴社の利用会社を選択後、「受注／出荷」ボタンをクリックします。

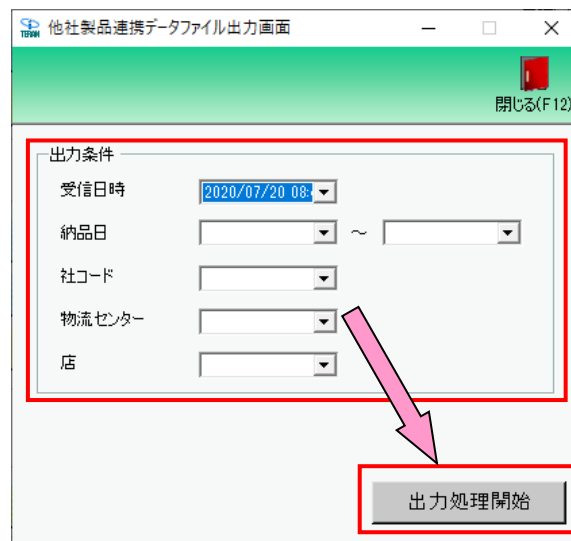


② 「他社製品連携出力」ボタンをクリックします。

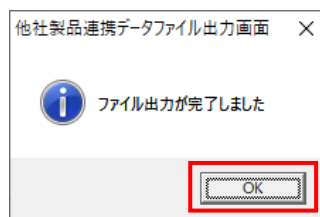


- ③ 「出力条件」を指定し「出力処理開始」ボタンをクリックします。

※画面例は出力条件「受信日時」を指定しています。



- ④ 「OK」ボタンをクリックします。



- ⑤ 以下の場所にファイルが出力されます。

対象ファイルを他社製のシステムと連携してください。

出力フォルダ：C:\¥iTERANY¥shipmentSystem¥order¥8080000000001

出力ファイル：ODD.XXXX（XXXX は連番）・・・ラベル発行用のデータファイル

TRG.XXXX（XXXX は連番）・・・利用しません

以上で“3-4 値札、物流ステッカー印字テスト”は完了になります。

支払データを利用し、出荷データを利用する場合は

引き続き“3-5 支払データ受信報告書の送付”を行ってください。

支払データを利用し、出荷データを利用しない場合は

引き続き“3-5 支払データ受信報告書の送付”を行ってください。

支払データを利用せず出荷データを利用する場合は

引き続き“3-6 業務確認用出荷データ送信”を行ってください。

支払データを利用せず出荷データも利用しない場合は

業務テストは終了です。導入テストも完了となります。

3-5 【支払データを利用する場合のみ実施】支払データ受信報告書の送付

支払データを利用しない場合、当項目は実施不要です。
次項へお進みください。

以下の「【支払】データ受信報告書」を記載し、田原屋様へ FAX またはメールにて送付します。
田原屋様にて内容が正しいことが確認され、返答頂いたくことで当項目は完了です。
※テスト要綱の「5.4 【支払】データ受信報告書（支払）」を参照ください。

【Email】 sisutemubu@paseos.co.jp

【FAX】 044-541-8407

株式会社 田原屋 システム部 宛

年 月 日

記入日を記載

【支払】データ受信報告書

法人 項目	田原屋	フォヴル
〔【支払】データ(合計明細)についてお答え下さい〕		
前月買掛残高	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円
前月分支払額	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円
当月仕入額	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円
当月買掛残高	<input type="text"/>	<input type="text"/>
翌月繰越額	<input type="text"/>	<input type="text"/>
支払計	<input type="text"/>	<input type="text"/>
相殺計	<input type="text"/>	<input type="text"/>
振込額	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円
〔【支払】データ(完納伝票)についてお答え下さい〕		
伝票件数	<input type="text"/> 件	<input type="text"/> 件
支払金額の合計	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円
〔【支払】データ(修正伝票)についてお答え下さい〕		
伝票件数	<input type="text"/> 件	<input type="text"/> 件
支払金額の合計	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円
上記の各項目に記入後、御田原屋までFAX又は電子ファイル化してメール願います。 受信報告書を確認後、お取引先様へ本稼働開始日のご連絡を致します。		
取引先コード	<input type="text"/>	取引先名 <input type="text"/>
ご連絡先 Tel	<input type="text"/>	ご担当者 <input type="text"/>

仕入明細帳を出力し、出力内容を転載します。
※詳細は後述

記載方法は後述

貴社の取引先コード（5桁）、名称、連絡先電話番号、ご担当者名を記載

■ 合計項目の記載方法

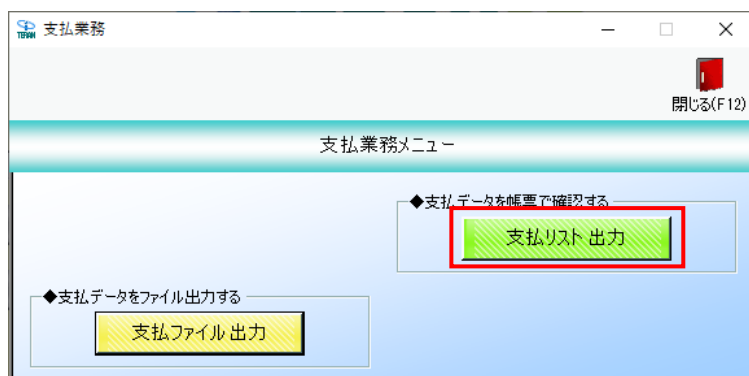
受信した支払データで「仕入先明細帳」を出力し、出力内容を転載します。

【事前準備】 iTERAN の TOP 画面以外が開かれている場合は、
画面右上の「閉じる」ボタンをクリックし iTERAN の TOP 画面まで戻ってください。

- ① 「利用会社」で貴社の利用会社（複数コードをお持ちの場合は末尾”00”のコード）を選択後、
「支払」ボタンをクリックします。



- ② 「支払リスト出力」ボタンをクリックします。



- ③ 「出力条件」の「受信日時」にデータ受信した日時を選択し、「印刷」ボタンをクリックします。

- ④ 出力された「仕入明細帳」のヘッダ部分を参照し「【支払】データ受信報告書」に転載します。

株式会社 田 原 屋

仕入先明細帳 兼 支払通知書

作成日 2020/07/03

ページ 1 / 2

2019年10月度(期間 2019/10/21~2019/11/20)

◆◆ 仕入先 12345 貴社社名 ◆◆ 電話番号

住所

前月買掛残高(税込)	前月支払額(税込)	当月仕入額	当月買掛残高(税込)	翌月繰越額(税込)	当月支払予定額(税込)	停止 除外額(税込)	支払確定額(税込)	仮払消費税	支払計(税込)
77,372	77,372	35,448	38,992	2,332	36,660	0	36,660	3,544	36,660
その他相殺	物流センター使用料	T / A伝票代	タグ伝票代	メール代	小 計	仮受消費税	福通立替分	振込手数料	相殺計
0	1,109	6,444	10,800	0	18,353	1,835	1,221	550	21,959

出荷場所C/D 00

< 550 > 14,701

当月仕入明細

伝票日付	納品日付	部門C/D	店舗C/D	店舗	伝票番号	仕入額	伝票日付	納品日付	部門C/D	店舗C/D	店舗	伝票番号	仕入額
19.10.23	19.10.23	71	052		4028012	-10,160	19.11.01	19.11.01	71	266		2414604	250
19.10.23	19.10.23	71	175		1251961	250	19.11.01	19.11.01	71	262		1516917	250
19.10.23	19.10.23	71	176		6675617	375	19.11.05	19.11.05	71	196		4056411	-250
19.10.23	19.10.23	71	190		6690015	250	19.11.06	19.11.06	71	063		0857919	0
19.10.23	19.10.23	71	191		6648233	279	19.11.06	19.11.06	71	063		0857919	0
19.10.23	19.10.23	71	195		6076579	529	19.11.06	19.11.06	71	084		3229969	279
19.10.23	19.10.23	71	226		5431716	375	19.11.06	19.11.06	71	126		4313557	279
19.10.23	19.10.23	71	247		2951354	279	19.11.06	19.11.06	71	130		4774269	250
19.10.23	19.10.23	71	250		3027511	250	19.11.06	19.11.06	71	131		3998978	375
19.10.23	19.10.23	71	259		2819562	279	19.11.06	19.11.06	71	140		4755684	250
19.10.23	19.10.23	71	272		2163498	279	19.11.06	19.11.06	71	151		7490492	279
19.10.23	19.10.23	71	281		1850807	279	19.11.06	19.11.06	71	152		5047544	250
19.10.23	19.10.23	71	288		1008549	279	19.11.06	19.11.06	71	158		7442257	375
19.10.23	19.10.23	71	292		0600853	558	19.11.06	19.11.06	71	162		0265641	279
19.10.23	19.10.23	71	297		0361413	279	19.11.06	19.11.06	71	188		6478167	625
19.10.25	19.10.25	71	218		4373187	250	19.11.06	19.11.06	71	190		6708934	279
19.10.25	19.10.25	71	249		3388817	250	19.11.06	19.11.06	71	196		6517934	250
19.10.25	19.10.25	71	253		2899872	279	19.11.06	19.11.06	71	199		5632926	250
19.10.25	19.10.25	71	266		2409350	250	19.11.06	19.11.06	71	216		6561121	279
19.10.27	19.10.27	71	063		0843042	375	19.11.06	19.11.06	71	219		6678710	279
19.10.27	19.10.27	71	111		4052858	250	19.11.06	19.11.06	71	222		5598994	279
19.10.27	19.10.27	71	126		4301913	279	19.11.06	19.11.06	71	228		4924080	279
19.10.27	19.10.27	71	131		3988884	279	19.11.06	19.11.06	71	239		3653033	375
19.10.27	19.10.27	71	169		3056197	279	19.11.06	19.11.06	71	275		2424859	250
19.10.27	19.10.27	71	171		0988168	250	19.11.06	19.11.06	71	292		0627126	558
19.10.27	19.10.27	71	186		7638605	375	19.11.08	19.11.08	71	249		3409211	279
19.10.27	19.10.27	71	216		6546404	375	19.11.10	19.11.10	71	001		7186844	1,060
19.10.27	19.10.27	71	230		5559492	279	19.11.10	19.11.10	71	054		3352840	3,180
19.10.27	19.10.27	71	253		2903976	250	19.11.10	19.11.10	71	063		0861172	1,060
19.10.27	19.10.27	71	284		1373769	375	19.11.10	19.11.10	71	063		0861172	1,060
19.10.27	19.10.27	71	288		1013038	500	19.11.10	19.11.10	71	063		0861172	1,060
19.10.27	19.10.27	71	304		0147919	250	19.11.10	19.11.10	71	065		0321000	375
19.10.28	19.10.28	71	148		7056509	250	19.11.10	19.11.10	71	089		4686727	279
19.10.29	19.10.29	71	239		3641366	250	19.11.10	19.11.10	71	085		1367723	279
19.10.30	19.10.30	71	198		6032489	279	19.11.10	19.11.10	71	088		6453661	375
19.10.30	19.10.30	71	227		4840989	375	19.11.10	19.11.10	71	148		7068046	0
19.10.30	19.10.30	71	243		3089015	250	19.11.10	19.11.10	71	148		7068046	0
19.10.30	19.10.30	71	275		2416092	279	19.11.10	19.11.10	71	181		7788121	375
19.11.01	19.11.01	71	148		7060866	0	19.11.10	19.11.10	71	196		6520629	250
19.11.01	19.11.01	71	148		7060866	0	19.11.10	19.11.10	71	199		5635560	279
19.11.01	19.11.01	71	195		6105263	250	19.11.10	19.11.10	71	219		6662069	279
19.11.01	19.11.01	71	253		2918447	250	19.11.10	19.11.10	71	227		4852499	375

出力した仕入先明細帳

株式会社 田 原 屋

仕入先明細帳 兼 支払通知書
2019年10月度 (期間 2019/10/21~2019/11/20)

作成日 2020/07/03 ページ 1 / 2

◆◆ 仕入先 12345 貴社社名 ◆◆ 電話番号
住 所

前月買掛残高(税込)	前月支払額(税込)	当月仕入額	当月買掛残高(税込)	翌月繰越額(税込)	当月支払予定額(税込)	停止 除外額(税込)	支払確定額(税込)	仮払消費税	支払計(税込)
77,372	77,372	35,448	38,992	2,332	36,660	0	36,660	3,544	36,660
その他相殺 0	物流センター使用料 1,109	T / A伝票代 6,444	タグ伝票代 10,800	メール代 0	小 計 18,353	仮受消費税 1,835	福通立替分 1,221	振込手数料 550	相殺計 21,959
出荷場所 C/D 00									振込額 14,701

【支払】データ受信報告書

項 目	法人	田原屋	フォヴル
〔【支払】データ(合計明細)についてお答え下さい〕			
前月買掛残高		円	円
前月分支払額		円	円
当月仕入額		円	円
当月買掛残高		円	円
翌月繰越額		円	円
支払計		円	円
相殺計		円	円
振込額		円	円

■完納伝票、修正伝票の件数、金額の記載方法

以下の通り、記載してください。

	〔【支払】データ(完納伝票)についてお答え下さい〕	
伝票件数	<input type="text" value="125"/> 件	<input type="text"/> 件
支払金額の合計	<input type="text" value="35,448"/> 円	<input type="text"/> 円
	〔【支払】データ(修正伝票)についてお答え下さい〕	
伝票件数	<input type="text" value="8"/> 件	<input type="text"/> 件
支払金額の合計	<input type="text" value="1,714"/> 円	<input type="text"/> 円

※実際にデータで確認したい場合は、支払データファイル出力を行い以下を手集計してください。

【データ上での完納伝票と修正伝票の見分け方】

完納伝票・・・BMS 項目[支払内容（個別）]が"4001"のデータ

修正伝票・・・BMS 項目[支払内容]が"1006"のデータ

以上で“3-5 支払データ受信報告書の送付”は完了になります。

出荷データを利用する場合は

引き続き“3-6 業務確認用出荷データ送信”を行ってください。

出荷データを利用しない場合は

業務テストは終了です。導入テストも完了となります。

3-6 【出荷データを利用する場合のみ実施】業務確認用出荷データ送信

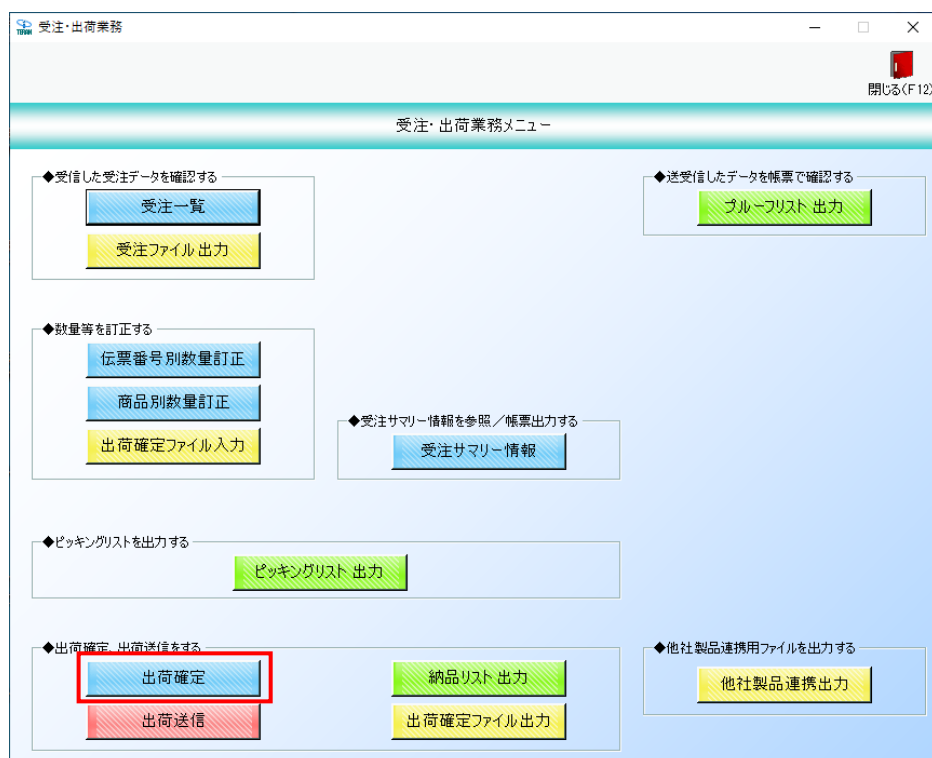
出荷データを利用しない場合、当テストは不要です。
業務確認テスト終了です。
導入テストも完了となります。

【事前準備】 iTERAN の TOP 画面以外が開かれている場合は、
画面右上の「閉じる」ボタンをクリックし iTERAN の TOP 画面まで戻ってください。

- ① 「利用会社」で**貴社の利用会社**を選択後、「受注／出荷」ボタンをクリックします。



- ② 「出荷確定」ボタンをクリックします。

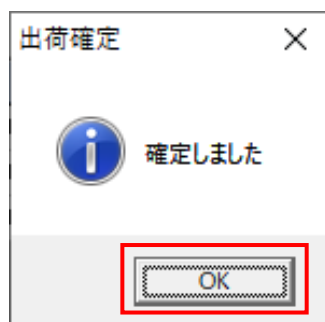


- ③ 「検索」 ボタンをクリックします。

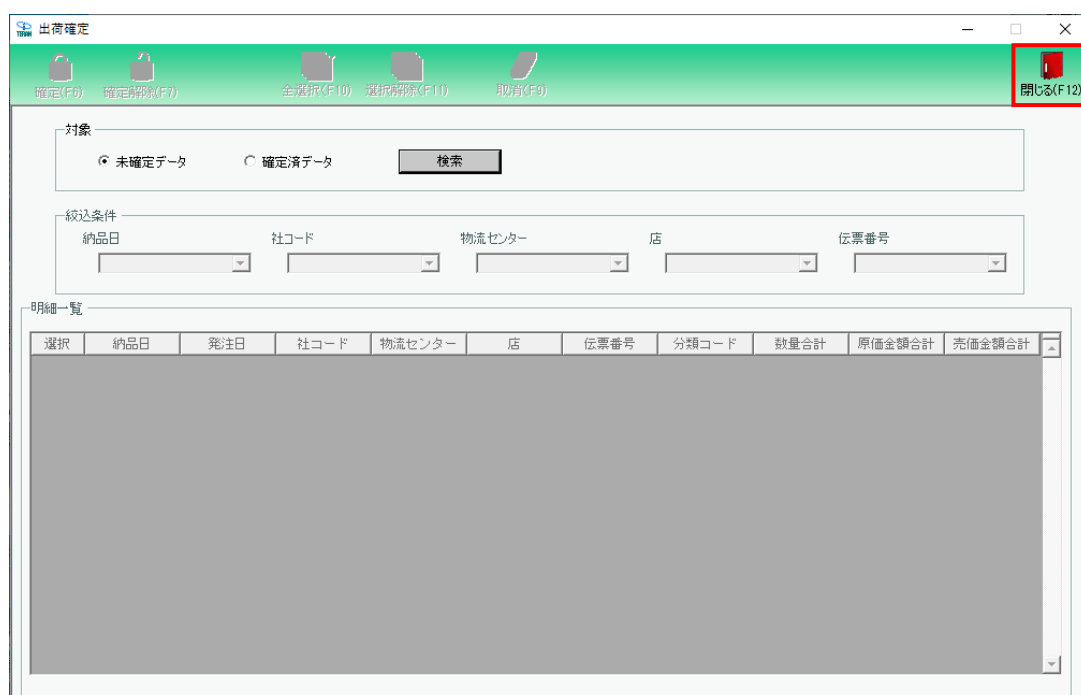
- ④ 明細一覧にテストデータが表示されることの確認後、「全選択」 ボタンをクリックします。
全行のチェックボックスにチェックが入ったことの確認後、「確定」 ボタンをクリックします。
※表示される伝票数、伝票内容は異なる場合があります。

選択	納品日	発注日	社コード	物流センター	店	伝票番号	分類コード	数量合計	原価金額合計	売価金額合計
<input checked="" type="checkbox"/>	20200831	20200816	0001株式会社田	05:浦和	085:小田原店	9999961	71	50	33,500	48,500
<input checked="" type="checkbox"/>	20200818	20200816	0001株式会社田	05:浦和	084:南加瀬店	9999961	71	42	28,590	38,070
<input checked="" type="checkbox"/>	20200612	20200604	0001株式会社田	05:浦和	074:沼田店	9999961	42	2	1,300	1,560

- ⑤ 「OK」 ボタンをクリックします。

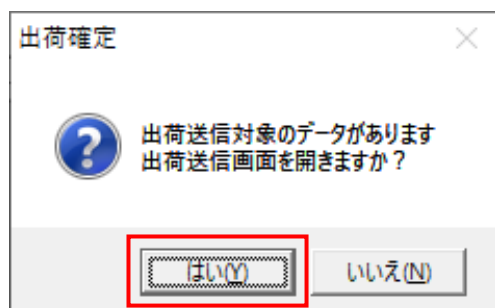


- ⑥ 「閉じる」 ボタンをクリックします。

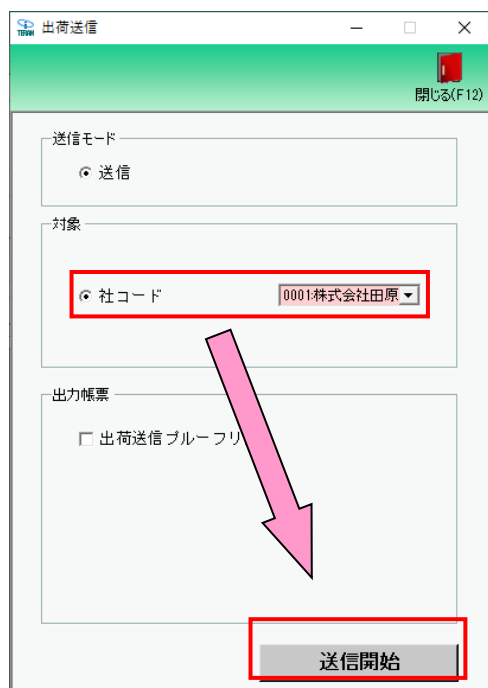


- ⑦ 以下メッセージに対し「はい」ボタンをクリックします。

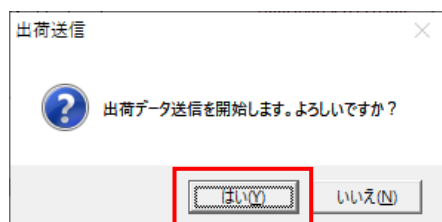
※「いいえ」をクリックしてしまった場合は「受注・出荷業務メニュー」の「出荷送信」ボタンをクリックしてください。



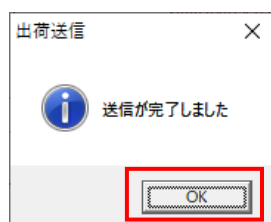
- ⑧ 対象の「社コード」から「0001：株式会社田原屋」を選択し、「送信開始」ボタンをクリックします。



- ⑨ 「はい」 ボタンをクリックします。



- ⑩ 「OK」 ボタンをクリックします。



- ⑪ 出荷送信が正常に行えたかを TradeFront/6G 送受信状況照会画面にて確認します。

※6G ポータル利用手順書 「8-3 送受信状況照会手順」 参照

以上で“3-6 業務確認用出荷データ送信”は完了になります。

引き続き“3-7 スルーテスト”を行ってください。

3-7 【出荷データを利用する場合のみ実施】スルーテスト

出荷データを利用しない場合、当テストは不要です。
業務確認テスト終了です。
導入テストも完了となります。

■スルーテストの流れについて

スルーテストは以下の流れで行います。

※テスト要綱の「5.5 スルーテスト（出荷／出荷梱包）」を参照ください。

① テスト発注データの受信

「3-2 業務確認用データ受信」を実施します。

② 出荷データの送信

基本テストで行った「3-6 業務確認用出荷データ送信」を実施します。

③ 出荷データ送信翌日に田原屋様にて出荷データを検証結果が連絡されます。

④ ①～③を4回繰り返し実施します。

※「3-6 業務確認用出荷データ送信」までに行ったテストを含め、計5回実施します。

田原屋様のデータ検証結果が全て正しいものであることが確認できた場合に完了となります。

以上で導入テストは完了となります。

ご注意

- ・ 本製品の一部または全部を弊社の書面による許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。
- ・ 本製品の内容・仕様は訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft、Windows7、Windows8.1、Windows10、.NET Framework は 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

iTERAN／AE

Copyright© 富士通 Japan 株式会社 2022